

登録コード	MA734100	開講年度	2026			
授業科目名	小児保健・看護学演習				担当教員	佐藤 奈保 他
英文授業名	Practice in Child Health Nursing				副担当	中山 佳子
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	月曜・1時限 月曜・6時限	対象専攻 / 学年
講義室			授業形態	演習	授業科目区分	母子看護学領域 / 1年次
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素					
	MS26カリ(保健学), MS25カリ(保健学), MS24カリ(保健学), MS23カリ(保健学)					
	【保健学】保健・医療・福祉の現場において独創的な観点で研究を推進する能力を有する。				小児保健・看護学に関連する研究課題における背景・動向を理解するために、関連する文献のクリティカルレビューを実施し、自己の研究課題を焦点化する。	
(2)授業の概要	小児保健・看護学に関連する領域の文献検討を通して、小児保健・看護の最新のテーマや、自己の研究課題に関する動向を理解する。 質的・量的研究の方法に即したクリティークを行い、研究課題を焦点化するとともに、リサーチクエスチョンを明示する。					
(3)達成目標（一般学習目標GIO）	小児保健・看護学に関連した国内外の研究についてレビューし、質的・量的な研究のクリティカルレビューを行うことができる。					
(4)達成目標（個別行動目標SBOs）	・ 自己の研究テーマに関連した国内外の複数の研究についてレビューする。 ・ 自己の研究テーマに関連した文献のクリティークができる。 ・ 自己の研究課題の背景、研究枠組み、リサーチクエスチョンを明確にできる。					
(5)授業計画	日程については、受講生と検討の上決定する。 第1回 文献レビューとクリティークについて(佐藤) 第2回-4回 自己の関心テーマに関連する文献の（佐藤）。 第5回-9回 自己の関心テーマに関連する文献のクリティークを行う(佐藤・中山)。 第10-15回 関心のある研究課題について、先行文献のレビューから課題の背景をまとめる。 課題の背景を踏まえて研究疑問を明示する。 第15回 まとめ（佐藤）					
(6)授業の進め方	学生によるプレゼンテーションとディスカッションを中心に進める。事前に教員と進め方について打ち合わせを行う。					
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	【事前】担当教員と事前課題について打ち合わせを行い（対面あるいはメールによる）、次回の授業の進め方について提示するので、課題に関する文献を読んで、プレゼンテーションの準備を十分行う。 【事後】授業で指摘された内容について、建設的な修正を行う。また次の課題に向けた準備につなげる。					
(8)成績評価の方法	プレゼンテーションとディスカッションの内容で評価					
(9)成績評価の基準	評価判定は、90-100点（秀）、80-89点（優）、70-79点（良）、60-69点（可）、60点未満不可とする。 学生の理解度や事前学習内容、およびプレゼンテーションとディスカッションの内容の評価基準は以下とする。 成績は、各担当者が評価の上、合議の上決定する。 ・ 課題を適切にとらえ、必要な内容が記載されている（15点）。 ・ 適切な用語や概念を用いて説明されている（15点）。 ・ 検討するに値する文献を用い、十分に説明できる内容である（15点）。 ・ 資料は内容が理解しやすく、論理的な説明ができるように構成されている（15点） ・ ポイントを押さえ、理解しやすいプレゼンテーションを適切な時間でできる（15点） ・ 建設的なディスカッションができる（15点）。 ・ 自己の課題を明確にできる（10点）。					
(10)学生へのメッセージ並びに質問、相談への対応	適宜相談に対応します。直接の場合はアポイントメントをお願いします。 教員連絡先 佐藤奈保 naho_sato@shinshu-u.ac.jp 中山佳子 ynaka@shinshu-u.ac.jp					
【テキスト，教材，参考書】	適宜紹介します。					